

## 令和4年度地域と市長のまちづくり懇談会 大崎校区

開催年度回次	令和4年度第25回	開催月日	2月5日	開催校区	大崎校区	開催場所	南稜地区市民館（ミナクル内）
議 題				市の回答			
<p>1. 山崎川の浚渫(しゅんせつ)について</p> <p>校区内を流れる山崎川は、大雨が降ると急激に水位が上がり氾濫の危険がありますので、浚渫するなど対策をとっていただけませんか。</p>				<p><b>河川課</b></p> <p>山崎川の浚渫につきましては、現地の状況を調査したところ、下流部を中心に土砂の堆積がみられる箇所がありましたので、国の制度である河川の緊急浚渫推進事業債を活用し、令和6年度までに必要な箇所の浚渫工事を行ってまいりたいと考えています。</p> <p>また、上流部につきましては、老朽化対策及び流下能力の向上を目的として、国道23号バイパス西側までの区間を対象に令和2年度より順次、河川改良工事を進めているところです。</p>			

開催年度回次	令和4年度第25回	開催月日	2月5日	開催校区	大崎校区	開催場所	南稜地区市民館（ミナクル内）
議 題				市の回答			
<p><b>2. 梅田川の大崎橋について</b></p> <p>梅田川に架かる大崎橋は老朽化が進んでいると思われ、耐震性などに不安を感じていますが、対策はとられているのでしょうか。</p> <p>また、現在、歩道が片側にしかないため、橋の両側に歩道を設置していただけないでしょうか。</p>				<p><b>道路建設課</b></p> <p>大崎橋は、昭和34年に供用を開始した橋長175mの橋梁です。橋梁を管理している愛知県に確認したところ、5年に一度の定期点検を今年度行い、橋本体に重大な損傷は確認されませんでした。軽微な補修に向けた対応方法を検討しているとのことでした。耐震対策については、既に対策工事を実施しているとのことでした。</p> <p>また、橋の両側に歩道を設置することにつきましては、通学路でないことや、歩行者の通行量が多くないことから、現状、新たに歩道を設置することは難しいと伺っております。</p>			